様式第12号（第15条関係）

|  |
| --- |
| 騒音特定施設等の種類ごとの数変更届出書年　　　月　　　日（宛先）太田市長　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所 |
| 届出者氏名 | ㊞ |
| 　群馬県の生活環境を保全する条例第66条第1項の規定により、騒音特定施設等の種類ごとの数の変更について、次のとおり届け出ます。 |
| 工場又は事業場の名称 |  | ※整理番号 |  |
| 工場又は事業場の所在地 |  | ※受付年月日 | 年　　月　　日 |
|  | ※施設番号 |  |
|  | ※審査結果 |  |
|  | ※備考 |  |
| 特定施設の種類 | 騒音特定施設・振動特定施設の別 | 型式 | 公称能力 | 数 | 使用開始時刻 | 使用終了時刻 |
| 騒音特定施設 | 振動特定施設 | 変更前 | 変更後 | 変更前(時・分) | 変更後(時・分) | 変更前(時・分) | 変更後(時・分) |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

　備考

　　１　特定施設の種類ごとの数に変更がある場合であっても、条例第66条第1項ただし書の規定により届出

　　　を要しないこととされているときは、当該特定施設の種類については、記載しないこと。

　　２　特定施設の種類欄には、群馬県の生活環境を保全する条例施行規則別表第12又は別表第13に掲げる

　　　項番号及び名称を記載すること。

　　３　騒音特定施設・振動特定施設の別の欄の記載については、該当の欄に○印を記載すること。

　　４　※印の欄には、記載しないこと。

　　５　届出者が法人の場合は、「住所」とあるのは「主たる事務所の所在地」と、「氏名」とあるのは「名

　　　称及び代表者氏名」とすること。

　　６　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。